

12 石平地区 (組合施行)

1 概要

本地区は、中心市街地より北東方約4kmに位置し、東から北にかけて名鉄三河線が接しており、その途中に平戸橋駅があります。

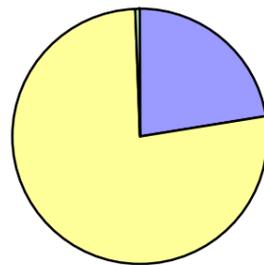
この地区は、昭和の初期まで養蚕が栄え、矢作川から導く枝下用水は地域の農業に限りない恩恵を与えてきましたが、当時宅地化が著しくなり、乱開発が心配されました。このため、無秩序に開発されるのを憂慮した地元住民が区画整理事業による開発を思い立ち、緑豊かな住宅地が出来上がりました。

2 事業内容

施行面積	5.6ha
施行期間	昭和48年度～昭和51年度
事業認可	昭和48年8月10日
換地処分	昭和51年12月8日
減歩率	34.09 % 公共 24.76% 保留地 9.33%
公共施設の整備等	
駅前広場	1ヶ所(982㎡)
公園	1ヶ所(2,719㎡)
建物移転	11戸

総事業費 183,500,000円

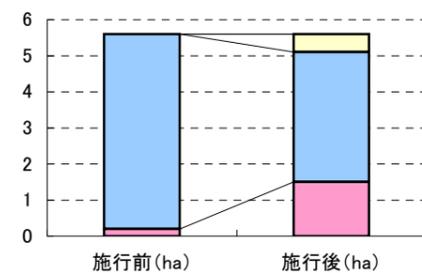
■助成金 ■保留地 ■その他



	事業費(百万円)	%
助成金	41.4	22.6
保留地	141.3	77.0
その他	0.8	0.4

施行前後の土地利用

ha ■公共 ■宅地 ■保留地 ■測量減



	施行前(ha)	施行後(ha)
公共	0.2	1.5
宅地	5.4	3.6
保留地	0.0	0.5
測量減	0.0	0.0

3 航空写真

H22年12月撮影



4 区域図

